

神奈川大学 2019年3月卒業生調査

集計結果について

1. 調査概要	1
2. 集計結果全体について	2
3. 自由記述結果およびいただいた声に対する対応・取り組み状況について	8

● 調査方法

インターネット調査

● 調査日程

2019年3月5日～3月24日

● 対象者

2019年3月卒業生 3,638名

回収数：797件（回収率 21.9%）

有効回答数：794件（有効回答率 99.6%）

※有効回答数の内訳

法学部	101	法学部 法律学科	59
		法学部 自治行政学科	42
経済学部	201	経済学部 経済学科	134
		経済学部 現代ビジネス学科	67
経営学部	77	経営学部 国際経営学科	77
外国語学部	94	外国語学部 英語英文学科	43
		外国語学部 スペイン語学科	8
		外国語学部 中国語学科	19
		外国語学部 国際文化交流学科	24
人間科学部	50	人間科学部 人間科学科	50
理学部	96	理学部 数理・物理学科	25
		理学部 情報科学科	19
		理学部 化学科	24
		理学部 生物科学科	28
工学部	175	工学部 機械工学科	42
		工学部 電気電子情報工学科	45
		工学部 物質生命化学科	25
		工学部 情報システム創成学科	23
		工学部 経営工学科	19
		工学部 建築学科	21

● 調査の構成

1. 入学時の状況

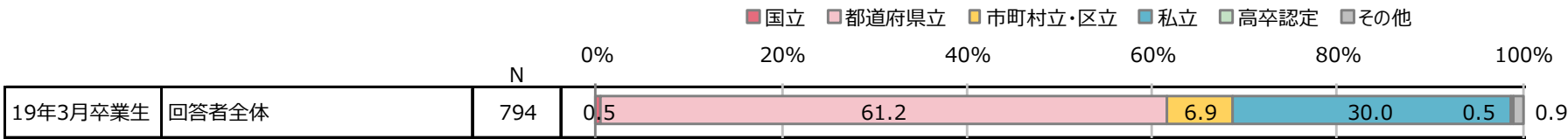
2. 在学時の状況

3. 就職活動について

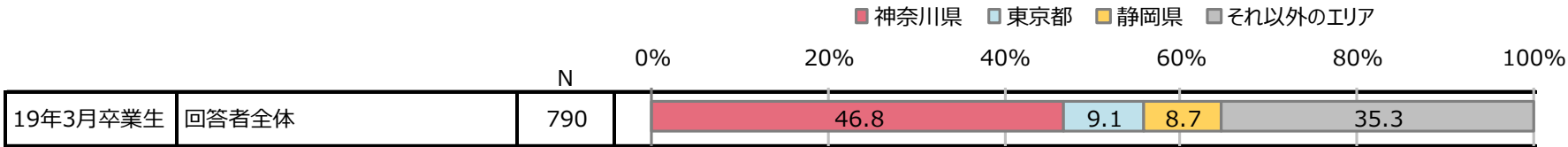
4. 本学に対する評価

5. 卒業後の状況

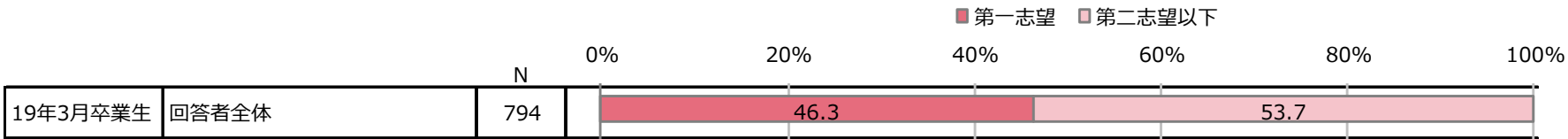
Q 卒業した高校の種別〔全体/単一回答〕



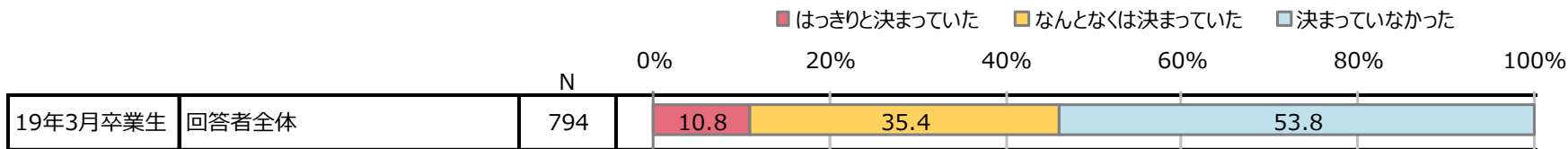
Q 卒業した高校の所在地（都道府県）〔「高卒認定」以外の種別の高校卒業者/単一回答〕



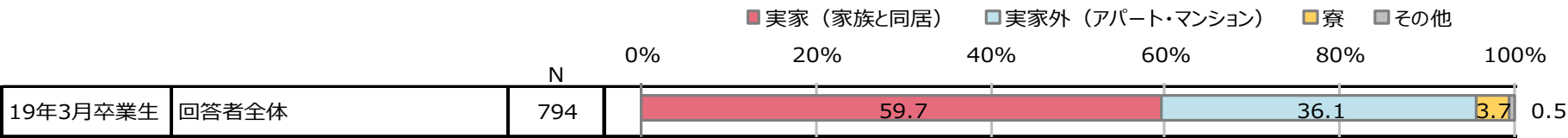
Q 本学を受験したときの、志望順位をお選びください。〔全体/単一回答〕



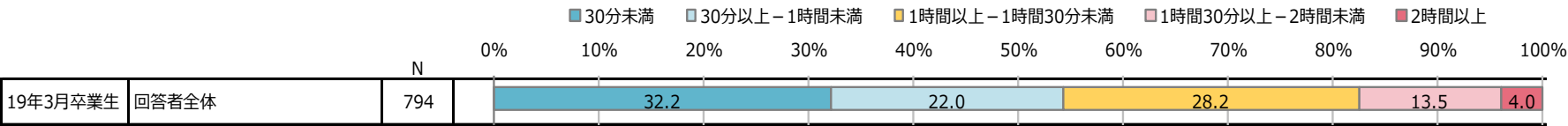
Q 本学入学前、大学卒業後にやりたいことが決まっていたか。〔全体/単一回答〕



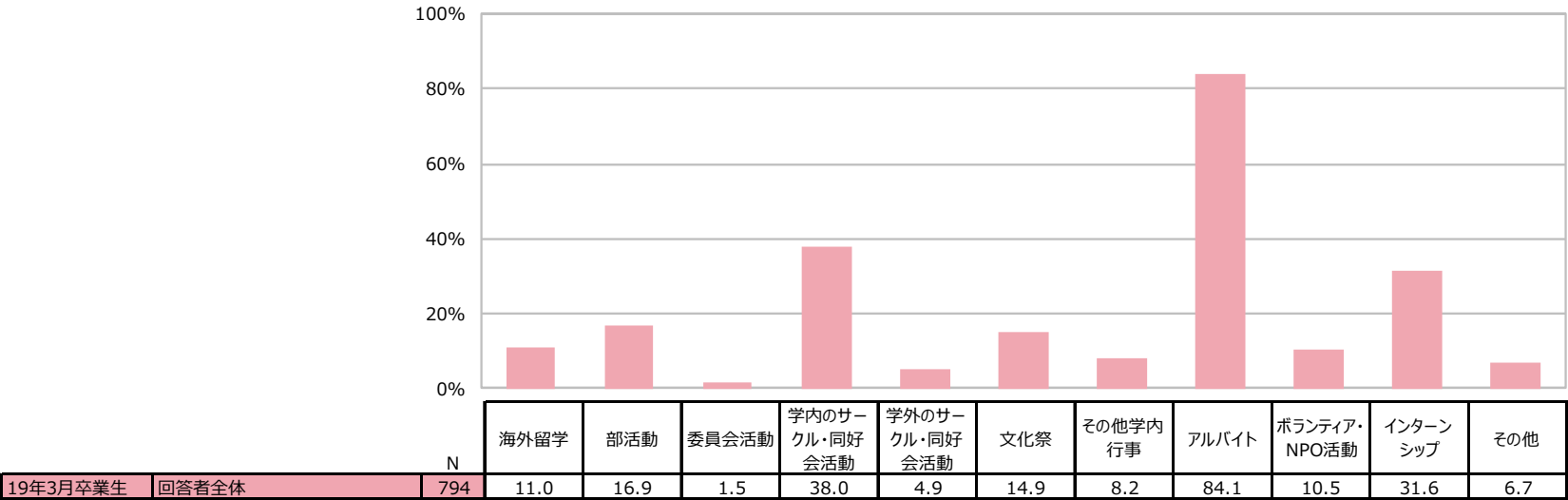
Q 本学在学時の住居形態として、あてはまるものをお選びください。〔全体/単一回答〕
※複数該当する場合は、一番長い期間住んでいた住居形態をお選びください。



Q 本学在学時の片道の通学時間として、あてはまるものをお選びください。〔全体/単一回答〕
※複数該当する場合は、一番長い期間住んでいた住居からの通学時間をお選びください。



Q 学修以外に本学在学時に取り組んだこととして、あてはまるものをすべてお選びください。〔全体/複数回答〕

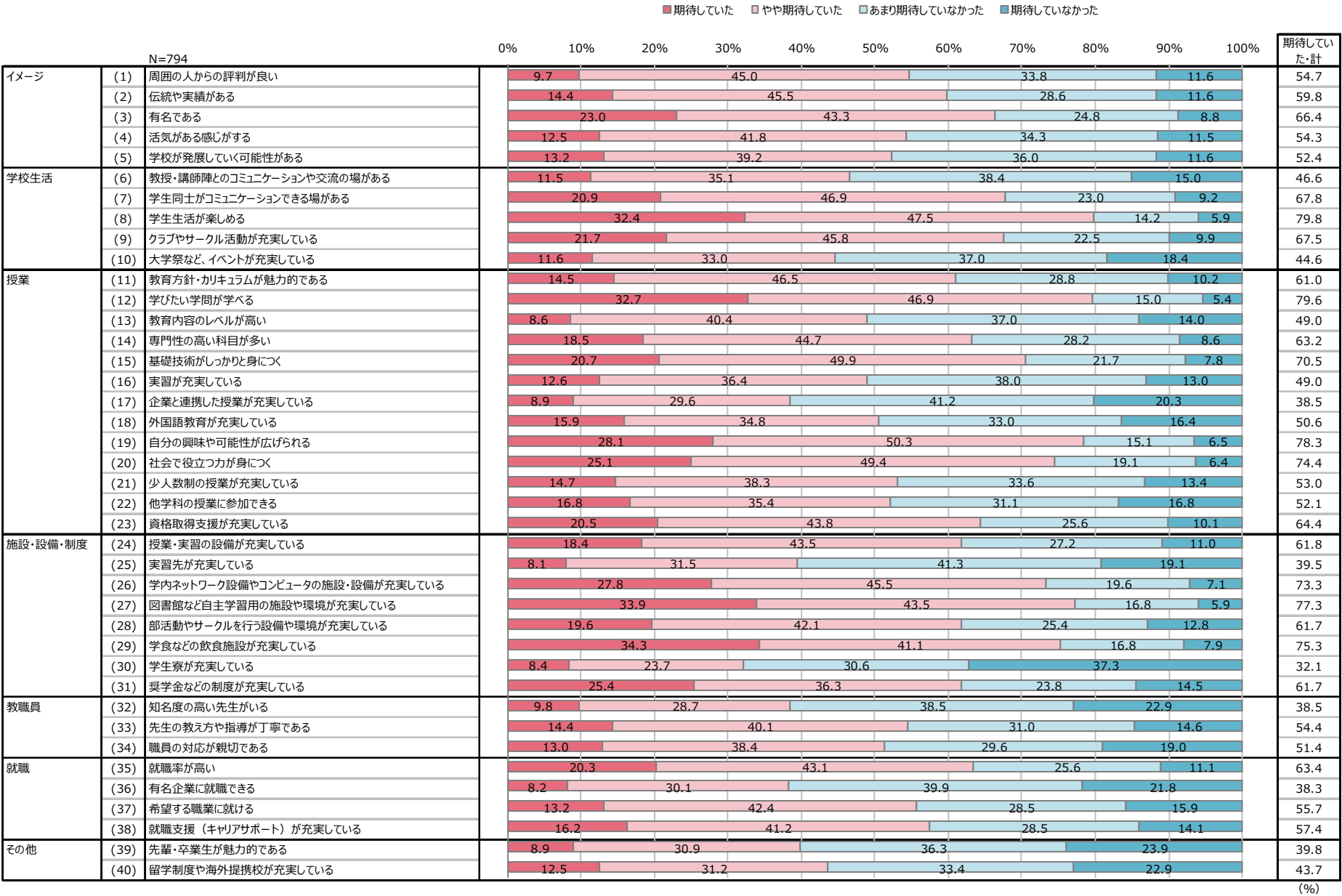


以下の項目について、大学生生活を通じてどの程度身についたと思いますか。あてはまるものをお選びください。〔全体/それぞれ単一回答〕

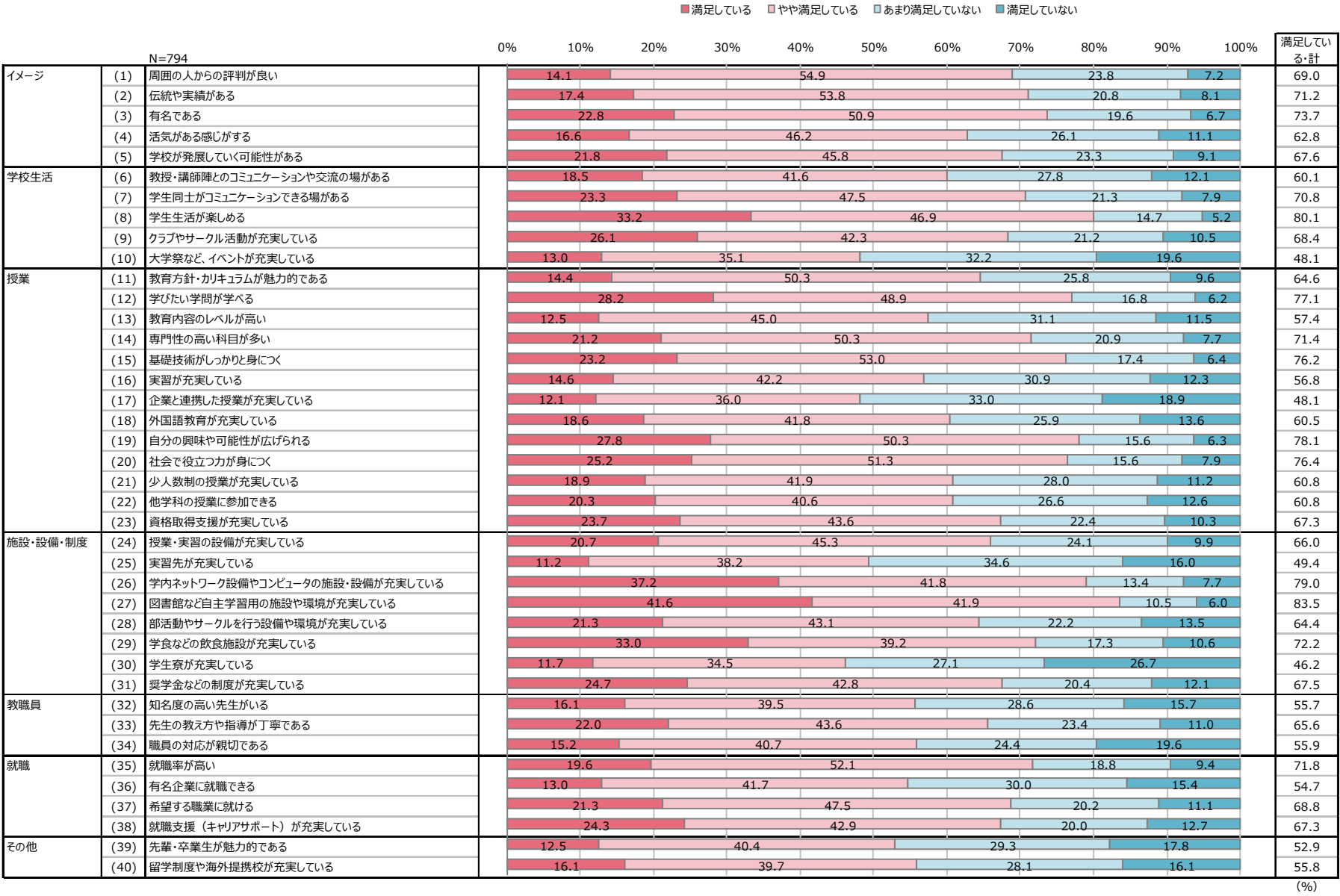


専門知識や一般教養、自分の考えや意見をもつこと、チームワークや倫理観といった力については身についたという評価が高かった一方、日本語以外の言語での表現力や会話力、ボランティアや地域活動への協力については、身につけていないやあまり身につけていないとする回答が多かった。

Q あなたが本学へ入学を決めたときの本学への期待度として、あてはまるものをお選びください。〔全体/それぞれ単一回答〕



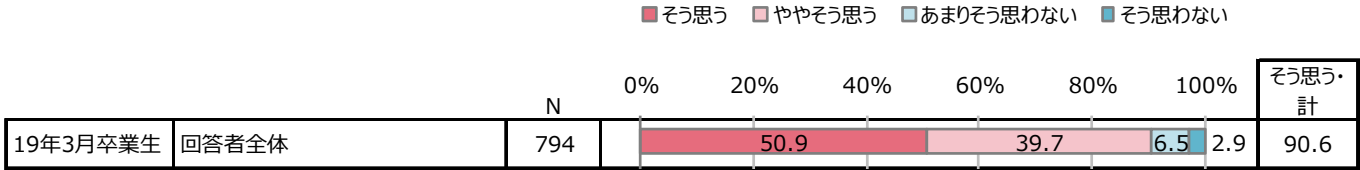
Q あなたの本学に対する現在の評価（満足度）として、あてはまるものをお選びください。〔全体/それぞれ単一回答〕



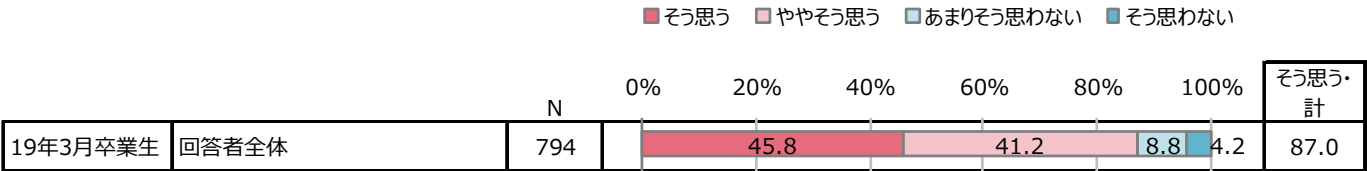
満足度が高かったのは、「図書館など自主学習用の施設や環境」「学内ネットワーク設備やコンピュータの施設・設備」「学食などの飲食施設」といったハード面や「学生生活が楽しめる」「自分の興味や可能性が広げられる」といった項目であった。学部学科別では全体として外国語学部英語英文学科のスコアが高かった。入学時の期待度との比較では、「学内ネットワーク設備やコンピュータの施設・設備」「学校が発展していく可能性がある」や、「希望する職業に就ける」「就職支援（キャリアサポート）が充実している」といった就職先・就職支援での評価、「先生の教え方や指導が丁寧」「教授・講師陣とのコミュニケーションや交流の場がある」といった教員との交流などが入学時の期待度を大きく上回った。

Q 本学に対する現在の気持ちとして、あてはまるものをお選びください。〔全体/それぞれ単一回答〕

(1) 本学を卒業したことに満足している



(2) 本学の学部・学科で学んだ意義があった



(1)卒業したことに満足しているかについては、「そう思う」「ややそう思う」の合計が90%を超え、高い満足度となった。
(2)学部・学科で学んだ意義があったかについては、「そう思う」「ややそう思う」の合計は87.0%で、学科別にみると外国語学部スペイン語学科、人間科学部人間科学科で「そう思う」「ややそう思う」の合計が100%となった。

Q 本学で大学生活を送って良かったと感じたことについて、詳しく教えてください。〔全体/自由回答〕

……総合大学ならではの幅広い見識や視野を得られたこと、ゼミナールや研究室、留学や国際交流等を通じ成長したこと、指導教員については具体的な名前を挙げて感謝の言葉を記載している回答が多くみられた。その他、就職・キャリア支援に対するコメントや、充実した実験設備・図書館や行き届いた清掃など施設設備について言及した回答も多かった。

Q 本学がどうであればより魅力的な大学になると思いますか。学校生活や授業、キャンパス、キャリアサポートなどの様々な視点から、「本学に〇〇があれば」「本学の××が△△だったら」「本学がもっと◇◇なら」と思ったことを、具体的にお聞かせください。〔全体/自由回答〕

……授業については、履修人数や履修制度の煩雑さ、成績発表の時期等についての指摘、企業等との連携強化を要望する回答や、語学を中心によりレベルの高い内容を求める声がみられた。また、窓口対応に対する改善要望も指摘されている。

「良かったと感じたこと」、「どうであればより魅力的な大学になるか」について、卒業生からたくさんのご意見をいただきました。改善点に関するご指摘については、すぐに対応することが難しいものや詳細についての確認が必要なものもありますが、いただきましたご意見については学内で共有し、確実に改善に活かしてまいりたいと考えております。現時点で対応や取り組み状況をお知らせできるものにつきまして、ここに抜粋して記載いたします。

■ 卒業に必要な単位をあとどのくらい取ればよいのかシステムでみられるようにしてほしい。

→今後教務システムの入替えを予定しており、新システムの稼働後には自動で計算ができるようになる予定です。

■ 窓口での事務職員の対応を統一し、向上させてほしい。

→今後、窓口対応に関する研修を充実させるなどして、対応の統一と改善を図るとともに、窓口に来なくても疑問が解決したり、提出書類を電子化したりするなどのシステム導入を進めることで、利便性を向上させます。

■ 留学先が少ないように感じたので、増やしてほしい。

→2017年4月に29カ国101校だった協定校は、2018年6月に33カ国111校、2019年6月に37カ国136校に拡大しています。このような協定締結を契機とし、留学先の選択肢をさらに増やしていけるよう、積極的に働きかけを行っていきます。

■ 勉強など授業の合間の時間を有効に使えるよう、フリースペースをもっと充実させてほしい。

→みなとみらいキャンパス開設や今後のキャンパス各施設の改修に際しては、可能な限りフリースペースを配し、学修場所や学生同士が交流できるような場を増やしていく予定です。